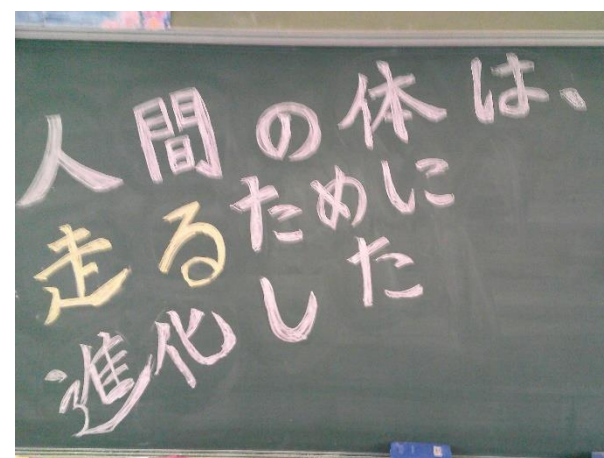
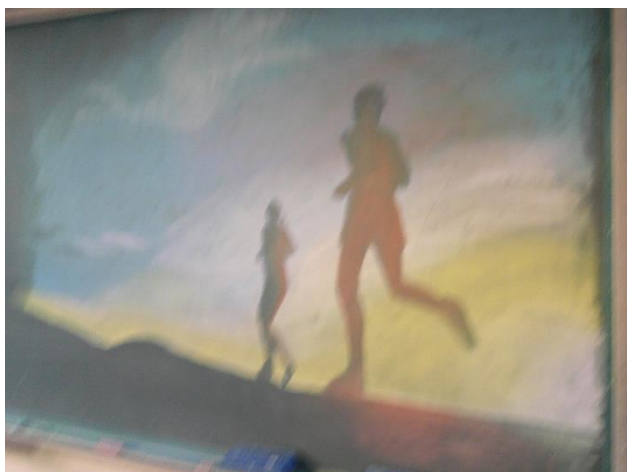
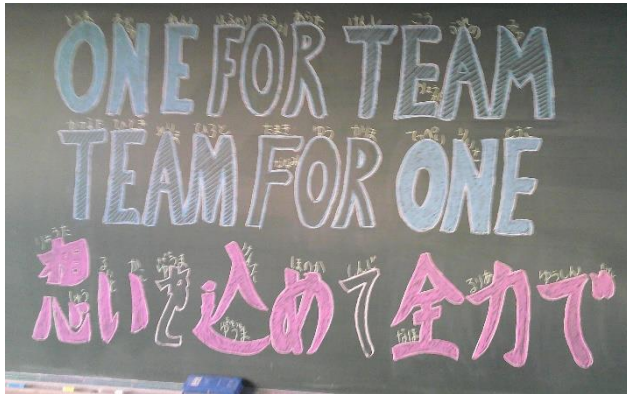


昨日までの強風が嘘のような小春日和の穏やかな青空の下で、12月8日に第3回「トニー駅伝」大会を開催しました。

「トニー駅伝」という名前はトニーが「夢と絆を運ぶ郵便屋さん」であり、タスキに思いを込めて絆をつなぐ駅伝は、トニーの姿にぴったりだということから、「トニー駅伝」と命名されました。



令和3年度の第1回の折には、東京オリンピックのマラソンに出場した鈴木亜由子選手がトニーシャツを着て動画で登場し、駅伝のすばらしさを東中生に語って、トニー駅伝の幕を開けました。

しかし、昨年度はインフルエンザが猛威をふるい、休む子が続出し、駅伝チームを組むことができず、前日になって急遽駅伝からマラソンに変更しました。

今年度も前々日から2日間、1年の1クラスが学級閉鎖となり、昨年のように駅伝チームを組むことができなくなるかも、と一瞬不安がよぎりました。しかし、欠席者は大幅に減り、ほぼ予定通りに実施できました。

早朝、6時半からきてグラウンド整備をする職員。各教室をのぞくと、黒板いっぱい担任の思いが描かれていました。昨日も遅くまで残っていたのに、時間をかけて描いたなあ、と感心してしまいました。

大会までの一週間、生徒と一緒に自主的に走る職員も数名おり、走ることに對する価値づけやこの駅伝大会への意味づけをしっかりとし

たうえでの大会となりました。さあ、恵まれた青空の下、オン、ユア、マーク！